資料１

第１回西村山地域医療提供体制検討会における主な意見

市町名	主 な 意 見
寒河江市	○ 案１は寒河江市のこれまでの要望の趣旨を十分理解していただいていると評価する。
河北町	○ 県立河北病院の存続を前提として、今後の議論に臨ませていただきたい。案３をベースにして、これからの医療ニーズに応えられる機能分担や連携を考えるべきで、今後、資料を提示して欲しい。
	○ 利用者（患者）側の視点から、メリット・デメリットを提示していただきたい。
	○ 現在の受診行動だけではなく、地域住民の医療ニーズはあるものの、結果として山形市の病院に行っているという視点についても検討してもらいたい。
	○ 在宅患者が急変して救急搬送する際、しかるべき医療機関に搬送できているのかなど、救急搬送の患者が病院で診てもらうまでの実態を踏まえて、次回までに資料を提示していただきたい。
	○ 市町村の医療介護福祉の関係者からのヒアリングを考えているのか。
西川町	○ 毎年一般財源の約４％を病院に繰り入れ厳しい状況だが、町民対象のアンケート調査の結果を踏まえ、西川町立病院は継続して設置・運営するべきであると考えている。
朝日町	○ 朝日町立病院を継続して設置・運営していかなければならないと考えている。 ○ 今後の西村山地域の医療提供体制に関する検討においては、地域住民と医療従事者の双方の視点を抜きにしては考えられない。 ○ 案３で、西川町立病院・朝日町立病院とも連携のあり方について検討していかなければならないのではないか。
大江町	○ 新法人に加入するかしないかは大江町にとって重要な点であるので、本日の会議をスタートとし、検討を進めてもらいたい。